

広 報

五 戸

<http://www.town.gonohe.aomori.jp>

町民いこいの日

米国空軍太平洋音楽隊ロックコンサート

6月6日(火) 18:00開場 18:30開演

北部航空音楽隊演奏会

6月22日(木) 18:00開場 18:30開演

町立公民館 ☎ 62-7976



めざせ！なでしこジャパン

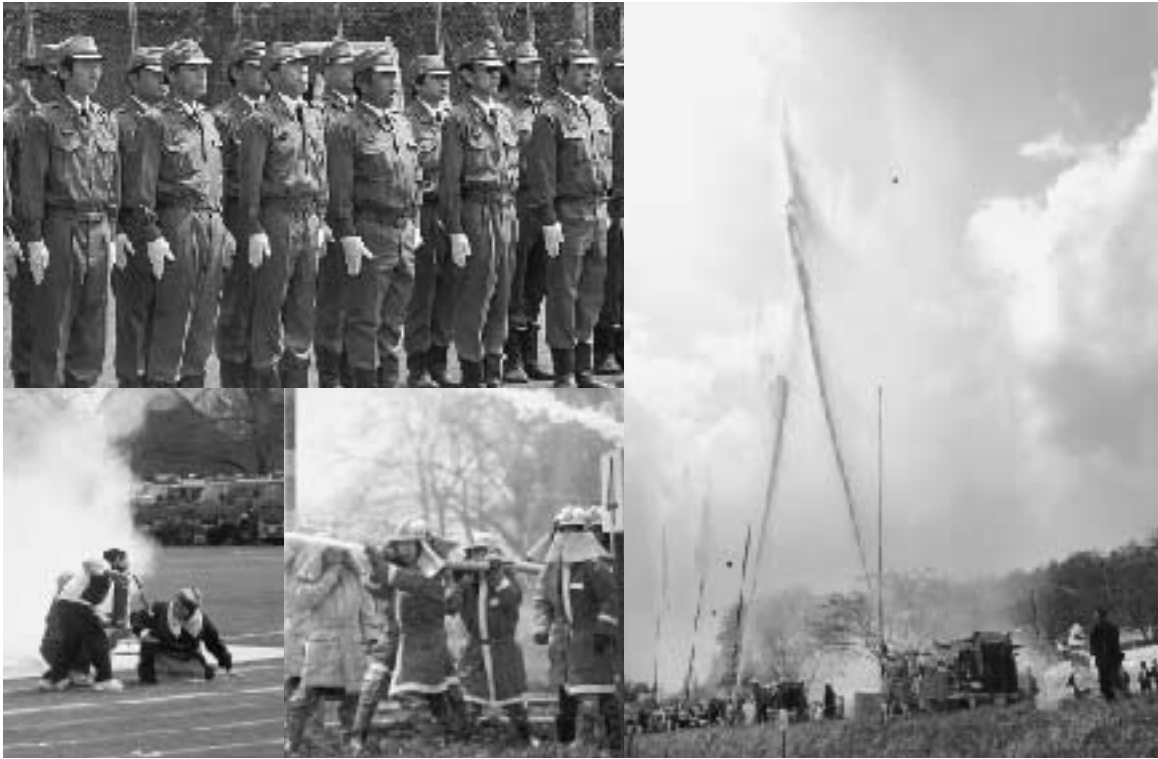
五戸地方子どもサッカー
大会で女子チーム健闘

◆主な内容◆

- ・五戸地区消防団連合観閲式 ————— (月)
- ・五戸町教育大会 ————— (火)
- ・転入・転出の校長先生 ————— (水)
- ・家族介護慰労事業・介護用品の給付について — (木)
- ・子育てメイト「夏の親子クラブ」のお知らせ — (木)
- ・五戸総合病院 6月の医師一覧 ————— (土)
- ・児童手当制度拡大 ————— (祭)
- ・町民大学講座受講生募集 ————— (祝)
- ・町民登山参加者募集 ————— (金)
- ・郷土探訪「村まつり 今と昔(※)倉石」 — (代)

士気高く 訓練の成果を披露

五戸地区消防団連合観閲式



青森県消防協会三八支部五戸地区消防団（川崎七保地区長）の連合観閲式が4月30日に行われ、五戸町と新郷村から参加した約650人の団員が、日ごろの訓練の成果を披露しました。

団員らは午前7時30分に市川道十文字通りから栄町通りにかけて整列。三浦正名町長の観閲を受けた後、式典会場の五戸小学校まで堂々の分列行進を披露しました。式典では、永年勤続者や功労者などに表彰状が贈呈されました。式典終了後には、ポンプ操法や小隊訓練が行われたほか、女性団員が寸劇を通して住宅用火災警報器の設置を呼びかけました。

その後、五戸高校東側の用水路沿いで、呼び物の「玉落し大会」が行われました。高さ9メートルの柱に結び付けられた玉をめぐけて放水する団員らに、大勢の観客から声援が送られていました。

ゴミ

運動

**みんなのでつくる
清潔で美しい町**



道路のごみを拾う参加者

今年で12回目となるゴミ0運動が4月15日に行われました。各自治会では早朝から町民が練り出し、道路に落ちていた空き缶やビニール袋などのごみを拾いました。

今回集められたごみは可燃ごみ3・2トン、不燃ごみ4・1トンの計7・3トン。町職員によって回収、十和田地域広域事務組合のごみ処理施設に搬入され処分されました。

大空を泳ぐ こいの群れ

上市川地区の桜沼公園では、4月下旬から5月上旬にかけて約200本のこいのぼりが掲げられ、道行く人々の目を楽しませました。桜沼公園をすすめる会（中里才吉会長）などが地域住民に呼びかけ、子どもが大きくなったため使わなくなったこいのぼりを集めたもので、平成10年から毎年続いています。



桜沼公園のこいのぼり

五戸町教育大会 —生きることは学ぶこと—



竹内教育委員長から受賞者に
表彰状とメダルが贈られた

第43回五戸町教育大会が4月27日、町立公民館で開催され、教育関係者らが本年度の教育施策を確認したほか、各種表彰などが行われました。大会では、竹内良雄教育委員長のあいさつに続き、高橋正之教育長が学校教育・生涯学習・スポーツ・芸術文化・国際交流の各分野における町の教育の基本方針と主要施策を説明しました。

この後、平成17年度に町の教育振興に貢献した団体への感謝状の贈呈と、文化・スポーツの分野で功績を挙げた個人への表彰が行われました。受賞者は下記のとおりです。
(敬称略)

感謝状

八戸信用金庫 理事長 小野 隆	五戸町人材育成基金	金員を寄付
東北三吉工業株式会社 代表取締役 田沢 英治	五戸町人材育成基金	金員を寄付

文化功労賞

久保 正	五戸町文化協会	石沢少年駒踊指導員を26年間務めると共に、五戸地方芸能保存会会長に就任するなど、町の芸能文化の普及・発展に貢献した
------	---------	---

文化賞

川崎 千尋	名久井農業高等学校	第56回青森県学校農業クラブ連盟大会 最優秀賞 第56回日本学校農業クラブ連盟大会 出場 (優秀賞)
木村あかね	八戸聖ウルスラ学院 高等学校	第49回日本学生科学賞県審査会 最優秀賞 第49回日本学生科学賞中央審査 入選

文化奨励賞

小村 真央	五戸町文化協会	第29回日本ピアノコンクール 出場 (入賞)
久保 由佳 類家 渉	石沢小学校	第22回伝統的工芸品月間図画・作文コンクール 伝統工芸品月間推進東北協議会委員長賞
村上 将矢	五戸小学校	デーリー東北児童生徒読書感想文コンクール 青森県知事賞
久保田洋香 北上 仁美 下平 寧々 諏訪内里紗 中川原美稀 中川原美咲 太田 安紀 北上 彩花 佐藤 恵 豊田 愛 古川 静香	南小学校	全日本小学校バンドフェスティバル 第24回青森県大会 金賞
山田 淳平	又重小学校	平成17年度NHK全国俳句大会 ジュニアの部 特選

スポーツ功労賞

安藤 陽三	五戸剣道協会	五戸剣道協会の顧問、名誉会長を歴任。剣誠旗争奪高等学校剣道大会では大会長を務め、町の剣道競技の振興に貢献した
松尾 三郎	五戸陸上競技協会	棒高跳び4年連続国体出場。指導者としても活躍し、町体育指導委員や郡陸上競技協会会長を務め、地域のスポーツ振興に貢献した

スポーツ賞

関根 淳一	五戸町グラウンド ゴルフ協会	第18回全国スポーツレクリエーション祭スポレクいわて2005 出場
原 尚義 橋本 竜斗 柿本 秀人	八戸西高等学校	平成17年度青森県高等学校春季バスケットボール大会 優勝
熊谷 悠芸	三沢商業高等学校	第56回東北高等学校ラグビーフットボール大会 優勝
高山 雄樹	十和田工業高等学校	第32回全国高等学校少林寺拳法大会 出場 (第3位)
清水 龍太	青森山田高等学校	全日本ジュニア柔道体重別選手権大会東北予選会 優勝
鳥谷部駿介 中川原成哉	三本木農業高等学校	平成17年青森県高等学校ラグビーフットボール新人大会 優勝
盛田 和也	八戸工業大学 第一高等学校	第58回青森県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技 優勝
川村 麻友	三本木高等学校	第58回青森県高等学校総合体育大会なぎなた競技 優勝
小笠原理沙 宮崎 佳純	〃	第58回青森県高等学校総合体育大会サッカー競技 優勝
行 枝理 田中 春奈	〃	第58回青森県高等学校総合体育大会弓道競技 優勝 平成17年度秋季県下高等学校弓道大会 優勝

スポーツ奨励賞

見付 和恵 石田 亜美 松崎 愛璃 川村 杏奈 大西 美紀 川村 美幸 和田 祐香	五戸サッカー協会	第10回全日本女子ユース(U-15)サッカー選手権大会青森県大会 優勝
---	----------	-------------------------------------

転入・転出の校長先生

工藤隆継 先生

根井小(三沢市)から南小へ



平成元年度までの豊間内小学校勤務以来、17年ぶりの五戸町勤務となります。その間、7年の行政と3年の他管内での勤務を通して、17年前よりは子どもを多面的に捉え、子どもの可能性を見出す引き出しが増えたのではないかと自負もしています。

さて、サッカーとマーチングという輝かしい伝統を誇る南小学校ですが、現状に満足することなく、子どもに様々な体験をさせ、一人一人の持つ可能性を開発していきたいと考えています。そして、自分の長所に気付かせ、自信を持たせ、どの子どもも生き生きと自己を発露しながら最高に輝かせたいと考えています。

皆様のご指導とご支援をお願いいたします。

金濱金光 先生

種差少年自然の家から中市小へ



教育の町を標榜する五戸町への赴任は、教頭職として蛭川小学校勤務以来、三年ぶり二度目となりました。懐しさと共に、新たな職責の緊張感が入り混った心境です。

さて、赴任地の中市小学校の子どもたちの第一印象は、「とても素直である」という感じでした。同時に、地域の関係者の皆様の教育に期待する意識の強さも感じられました。全校児童四十一名、複式学級二つを有する小規模校ですが、何よりも、明るく元気で活気のある学校をめざしたいと思っております。

そして、子どもたちの特色を出せるような学校経営に努めたいと思います。関係機関、地域、その他多くの方々のご理解ご支援をお願いいたします。

江戸 清 先生

南小から根岸小(八戸市)へ



南小学校大好き

南小学校在職の三年間は公私にわたり格別のご指導・ご懇情を賜り心から厚く御礼申し上げます。どの子どもも素直さと純真さを持っていた南の子どもたち。また子どもや学校のためなら何事も惜しまず人情味溢れる保護者や地域のご協力・応援には感謝の一語に尽きます。諸行事やサッカー、マーチングでの子どもたちの精一杯の頑張り、更には子どもたちとの触れ合いの日々は充実の三年間でした。

一月に山形交響楽団が来校し世界の名曲を聴かせてくれました。オーケストラの演奏で皆が歌った南小学校の校歌が忘れられません。皆様本当にありがとうございます。

松山龍彦 先生

中市小から多賀小(八戸市)へ



果樹の花咲き乱れる「紅玉の里」、倉石の中市小学校から五戸川を下り、太平洋に注ぐ八戸市市川の「イチゴの里」多賀小学校に赴任しました。

中市小学校は、小規模校ながらすべての子が主役でした。勉強に運動に全力で頑張る、素直で明るい子供たちでした。保護者や地域の方々の学校に協力を惜しまないという伝統が今なお息づいており、地域の知恵と活力で多彩な教育活動が展開できました。

五戸町との合併という大きな節目を経験しましたが、夏祭りの大輪の花火が今でも目に焼き付いています。創立百三十年の歴史と伝統のある中市小学校の子供たちの活躍ぶりを祈っています。地域の皆様方に心から感謝申し上げます。



◆ 家族介護慰労事業・介護用品の給付について

区 分	家 族 介 護 慰 労 事 業	介 護 用 品 の 給 付
内 容	介護保険のサービスを利用せずに、在宅で介護している家族などにその慰労として金品を贈呈します。(年額10万円)	在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するために、紙おむつ・尿とりパットなどの購入用の引換券を、年額75,000円を限度に発行します。(7月～翌年6月)
対 象	町内に住所を有し居住している方で、介護保険で要介護度が4または5に相当する高齢者などを過去1年間介護保険サービス(1週間程度のショートステイの利用を除く)を利用せずに在宅で介護してきた家族であって、町民税非課税世帯	町内に住所を有し居住している方で、介護保険で要介護度が4または5に該当し、町民税非課税世帯で、介護用品を必要とする高齢者などを現に介護している方
手続きに必要なもの	・申請書 ・印鑑 ・介護者名義の通帳 ・世帯全員の課税状況が確認できる証明書	・申請書 ・印鑑 ・介護保険被保険者証 ・世帯全員の課税状況が確認できる証明書

※6月1日から随時受付しますので、該当すると思われる方は申請してください。(申請書などは役場福祉課にあります。)

自分自身の権利を守るために、覚えておきましょう！

「成年後見人制度」 判断能力が不十分なために財産侵害を受けたり、人間としての尊厳が損なわれないように法律面や生活面で支援する仕組みで、家庭裁判所に申し立てるものです。すでに判断能力が衰えた後に申し立てる「法定後見人制度」と将来に備えて自分の望みどおりに後見人などを決めておく「任意後見制度」があります。町は制度利用を促進しています。

役場福祉課(基幹型在宅介護支援センター) ☎62-2111 内線254

五戸町子育てメイト夏の親子クラブ

子育て奮闘中の皆さん、子育てメイトと一緒に親子で楽しい一時を過ごしませんか？



前回の「七夕まつり会」



- ◎期 日 平成18年7月7日(金) 10時～12時
- ◎場 所 町立公民館 小ホール
- ◎対 象 0歳～就学前の子どもと保護者
(祖父母の方も大歓迎)
- ◎参加費 1人100円(おやつ代)
- ◎申し込み 6月29日(木)までに各地区の子育てメイト、または役場福祉課まで
☎62-2111 内線253

春季スポーツまつり



ひばり野公園を主会場に各種スポーツ大会が開催されました。



文芸部のく

〈川柳〉

地名呼ぶ五戸広報慣れが見え
去りし日の苦しき事もなつかしく
大風もなんのこれしき鯉のぼり
子夫婦は私の杖です野良仕事

本田 昭雄 (館町)
久保田玲子 (菖蒲川)
北野 小雪 (浅水)
沢田 良子 (上市川)

〈俳句〉

ひらひらと春風そよぐ桜道
小手 毬

〈短歌〉

五月晴れ老ク(老人クラブ)の集い足早に
笑みを交はして話弾みぬ
瀬川 きゑ (下大町)

原油高早乙姿も遠のいて
機械ともども栄養不足
田代十志男 (上市川)

春本番横浜からの孫達は
さくら満開に小跳りして
藤村 ナヲ (鍛冶屋窪)

電話し合い二十三年過ぎた会社での
思い出を社友と今も語りぬ
橋 ミネ子 (北市川)

としおいてよわ気にしずむわがこころ
妻子うかべてげん気をもらう
高嶋 春松 (野月)

早朝やかごのうぐいす親心
聞かせたりしとホーホケッチョコ
佐々木はるの (中市川)

いぬふぐり踏場なきほど咲きあふれ
藍の小花は宝石に見ゆ
高谷 トヨ (上大町)

幾難の山谷超えてこの世まで
生き長らいし今の幸せ
鳥谷部せぬ (鍛冶屋窪)

●皆さんの作品を「文芸部のく」に発表してみませんか。
川柳・短歌などの区別を明記し、総務課広報係へ。
お待ちしております。



●五戸総合病院医師一覽表（6月）

診療科	内科		産婦人科	小児科	整形外科	脳神経外科	眼科	耳鼻科	皮膚科
	副院長	科長							
職名	新井田修久	田口順	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
医師名	新井田修久	田口順	副院長	科長	科長	科長	科長	非常勤	非常勤
備考									

※曜日ごとの外来診療にあたる医師名は、各科外来受付に表示してあります。
※都合により変更になることがあります。

●4月の診療科別患者数

区分	診療科	内科	外科	産婦人科	眼科	小児科	耳鼻科	整形外科	脳外科	皮膚科	計
		外来	4,202 (4,291) 【4,579】	598 (623) 【652】	685 (636) 【744】	1,033 (1,004) 【1,089】	310 (292) 【364】	691 (890) 【882】	1,829 (1,920) 【2,026】	746 (774) 【773】	188 (188) 【237】
入院		2,966 (2,777) 【3,114】	466 (341) 【624】	210 (269) 【342】	26 (58) 【43】	28 (56) 【83】	0 (0) 【0】	509 (649) 【552】	422 (404) 【609】	0 (0) 【0】	4,627 (4,554) 【5,367】

※ 入院 = 毎日24時現在の在院患者延数+毎日の退院者数 () = 昨年度同期 【 】 = 3月期・前月

消防車が救急活動を支援します

平成18年5月15日から五戸消防署では、大切な命を救うため、消防車による救急活動の支援を実施しています。

例えば・・・

救急車が交通事故のけが人を搬送しているとき、別の場所で心臓や呼吸が止まるなどの緊急事故が発生し、救急車の到着まで時間がかかる



最寄りの消防署から消防車が駆けつけ、いち早く応急処置



救急隊によって適切な処置を行いながら病院へ搬送

消防車は、救急活動でもサイレンを鳴らして走行することがあります。

サイレン音の問い合わせは **火災情報案内 22-2111** をご利用ください。

問い合わせ先 八戸広域消防本部 指令救急課 TEL 44-2135
五戸消防署 TEL 62-3140





児童手当

制度が拡大されました

児童手当が「小学校3年生まで」から「小学校修了前まで」に拡大になり、所得制限も緩和されました。新たに児童手当を受けられる児童の保護者の方は、役場福祉課で認定請求をしてください。

●対象者

小学校修了前の児童(12歳到達後の最初の3月31日までの間にある児童)を養育していて、所得が一定以下の方

●手続き

今年小学校4年生の児童がいる保護者	特に手続きは要りません。
今年小学校5・6年生の児童がいる保護者	これまで受給していなければ認定請求、受給していれば額改定認定請求です。
これまで所得制限により受給していない方	所得制限の引き上げにより受給できる場合があります。その場合、認定請求が必要となります。

●必要書類等

○印鑑 ○保険証(厚生年金の方) ○所得証明書(平成18年1月1日に五戸町に住所がなかった方)

現況届を忘れずに

児童手当を受けている方は、毎年6月中に「児童手当現況届」を提出しなければなりません。この届は、毎年6月1日における状況を記載し、児童手当を引き続き受ける要件を満たしているかを確認するためのものです。この届の提出がないと、6月以降の手当の支払いが差し止められることがありますのでご注意ください。

●必要書類等

○保険証(厚生年金の方) ○所得証明書(平成18年1月1日に五戸町に住所がなかった方)

※その他、必要に応じて提出する書類があります。



児童扶養手当

次のいずれかに該当する18歳未満の児童を監護している母、または養育者に児童扶養手当を支給します。

●支給要件(該当してから5年以内)

- 父母が婚姻を解消した児童
- 母が婚姻しないで生まれた児童
- 父が死亡または生死不明の児童
- 父が重度の障がいの状態にある児童
- 父が1年以上拘禁、または父から1年以上遺棄されている児童

※ただし、児童が施設に入所している、一定の所得を越える、父母の死亡を事由とする公的年金を受給しているなどの場合には支給されません。

特別児童扶養手当

精神または身体に障がいをもつ児童(20歳未満)を監護および養育している方で、次のいずれかに該当する場合に特別児童扶養手当を支給します。

●支給要件

- 障がい児の父または母が、その障がい児を監護している
- 父母がいないか、父母が監護しない場合で、障がい児の父母以外の方が養育している

※ただし、児童が施設に入所している、障がいを事由とする公的年金を受けているなどの場合には支給されません。



情報ステーション



— 大空に夢をはこぶ町 —

国家公務員募集

●募集種目

国家公務員Ⅲ種（税務）

●受験資格

昭和61年4月2日から平成元年4月1日生まれの人

●受付期間

平成18年6月20日（火）から6月27日（火）まで

●第1次試験日

平成18年9月3日（日）

●問い合わせ先

・仙台国税局 人事第二課
TEL 022-263-1111
URL <http://www.sendai.nta.go.jp>

●八戸税務署

TEL 43-0141

警察官募集

●警察官A

●受験資格

昭和52年4月2日以降生まれの大卒者（卒業見込みの者を含む）

●受付期間

平成18年5月29日（月）から6月23日（金）まで

●第1次試験日

平成18年7月9日（日）

●警察官B

●受験資格

昭和52年4月2日から平成元年4月1日生まれの人（警察官Aの受験資格を有する者を除く）

●受付期間

平成18年8月7日（月）から9月1日（金）まで

●第1次試験日

平成18年9月24日（日）

●問い合わせ先

五戸警察署
TEL 62-3241

2級ボイラー技師（高校生）出張特別試験

高校生を対象とした2級ボイラー技師の特別出張試験を次のとおり行います。

●試験日

平成18年7月26日（水）

●試験会場

八戸市

●受付期間

平成18年6月5日（月）から6月9日（金）まで

●問い合わせ先

東北安全衛生技術センター
TEL 0223-3181

「女性・子どものための特設人権相談所」開設

毎日の暮らしの中で、暴力・セクハラ・ストーカー・育児やいじめなどの困りごとや心配ごとはありませんか。そんな不安や問題を解消するために、女性・子どものための人権相談を実施します。

相談は無料で、秘密は守ります。お気軽にご相談ください。

●日 時 平成18年6月6日（火）午後2時から5時まで

●場 所 町立公民館

●相談員 五戸町人権擁護委員

●問い合わせ先 役場住民課
TEL 62-2111内線111

「平成18年度町民大学講座」受講生募集

教育委員会では、町民の皆さんの生きがいや潤いのある生活を目指し、町民大学講座を開催しています。今年度は6月28日に合同開講式を実施しますので、お申し込みください。

対 象 町内居住の成人

募集期間 平成18年6月12日（月）～6月23日（金）

受講料 無料（ただし、教材購入費、見学料などが必要な場合は自己負担となります。）

募集方法 電話またはFAX（様式任意）でお申し込みください。

申し込み先 教育委員会社会教育課 TEL 62-7965 FAX 77-2115

講座内容 第1回

合同開講式・記念講演

日時 平成18年6月28日（水）13:30～15:00（受付13:00～）

場所 町立公民館 1階 小ホール

講師 船田 勝美 氏（八戸市立小中野公民館長）

送迎バスを用意しますのでご利用ください。

◇上市川中央バス停 12:30発 ◇上荷軽井バス停 12:20発
（川内支所、切谷内下バス停経由） （浅田支所経由）

◇豊間内コミセン 12:50発 ◇倉石コミセン 12:45発

バス利用の有無は申し込みの際にお申し出ください。

（備考）次回以降の講座内容については、開講式の時にお知らせします。

知的障がい者相談員が 選任されました

●相談員氏名

大西 一男 氏
細田 豊 氏

●業務内容

- ・知的障がい者の家庭における養育・生活などに関する相談に応じ、必要な指導・助言を行うこと（福祉事務所・障がい者相談センター・児童相談所が行う専門的な相談指導を除く）
- ・知的障がい者の施設入所・就労・就職などに関し、各関係機関に連絡すること
- ・知的障がい者に対する援護思想の普及に努めること

●問い合わせ先

知的障がい者相談員にご用の方は、役場福祉課までお問い合わせください。

TEL 62-2111 内線 253

地上デジタルテレビ放送 への完全移行のお知らせ

地上デジタルテレビ放送は、平成18年末までにはすべての都道府県庁所在地で開始されることとなっています。現行

の地上アナログテレビ放送は、地上デジタル放送への移行に伴い平成23年7月24日までに終了します。

視聴方法などに関する相談・お問い合わせは左記まで。

●問い合わせ先

総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター
TEL 0570-07-0101

18年度身体障がい者 巡回診査および 更生相談について

●対象者

- ・町から再認定の通知を受けた方
- ・補装具などの修理と交付、再交付を必要とする方
- ・身体障がい者手帳の交付を受けるため診査を必要とする方

- ・身体障がい者手帳の障がい程度および等級に変化があり、変更を必要とする方
- ・生活・医療・施設入所などの相談を希望する方

●日程

- ・肢体不自由の方
平成18年7月13日（木）
八戸市福祉体育館

- ・聴覚障がいの方
平成18年7月18日（火）
八戸市総合福祉会館

●時間

- ・受付 午前8時45分～11時
- ・診察 午前9時30分～正午

●持参するもの

- ・印鑑
- ・身体障がい者手帳（持っている方）

●問い合わせ先

役場福祉課福祉班
TEL 62-2111 内線 253

青少年国際交流キャンプ 参加者募集

●対象

小学4年生～中学3年生

●期間

平成18年8月2日（水）から
8月6日（日）まで4泊5日

●場所

山梨県山中湖村営キャンプ場

●料金

出発地により異なります。

●申し込み期限

平成18年7月7日（金）

●問い合わせ先

（財）国際青少年研修協会
TEL 03-3359-8421
URL <http://www.kskk.or.jp>

ろうきん1億円基金 助成団体募集

東北労働金庫青森県本部では、文化・教育・福祉・環境保護・スポーツなどのさまざまな分野で地域づくり活動をしている県内の団体を支援しています。

●助成金額

1団体につき20万円

●申し込み期限

平成18年6月30日（金）

●問い合わせ先

東北労働金庫青森県本部
TEL 017-735-4411

総務省からのお知らせ

6月1日から10日までは

電波利用保護旬間です。

目に見えなくても、不法電波は私たちの暮らしや社会の迷惑です。電波はみんなの財産です。「不法無線局」をなくし、正しく電波を使いましょう。

電波の混信・妨害については、左記へご相談ください。

●問い合わせ先

総務省東北総合通信局
TEL 022-221-0641
URL <http://www.itb.go.jp>

自動車税の納期内納付のお願い

自動車税は6月30日（金）までに最寄りの金融機関または郵便局で納めましょう。納税通知書には、車検の際に必要な納税証明書が同封されています。自動車税を納付して領収のスタンプを受けますと、納税証明書としてご利用できます。車検証と一緒に保管し、紛失しないようにしましょう。

●休日開庁

平成18年6月24日（土）
6月25日（日）

●時間延長（午後8時まで）

午前8時半～午後5時15分
平成18年6月26日（月）から
6月30日（金）まで

●問い合わせ先

三八地域県民局県税部
TEL 27-5111（代表）

6月の行事予定

- 町民カレンダーと合わせてご利用ください。
- 行事についての問い合わせ TEL62-2111 五戸町役場

- 6日(火) 米空軍太平洋音楽隊ロックコンサート
18:30開演 町立公民館
- 22日(木) 北部航空音楽隊演奏会
18:30開演 町立公民館
- 28日(水) 町民大学講座合同開講式
13:30～ 町立公民館
- 30日(金) まちづくり講演会
18:15～ 町立公民館

6月の献血

健康なあなたと私にできること

- 7日(水) 成分献血
予約制となっていますので、希望する方は1日(木)までに役場保健衛生課へ
TEL62-7958

6月の相談

相談は無料です

- 3日(土) 法務局なんでも相談所
10:00～16:00 青森地方法務局 八戸支局
- 6日(火) 女性・子どものための人権特設相談
14:00～17:00 町立公民館
- 13日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石コミュニティセンター
13:30～16:00 社会福祉センター
- 27日(火) 行政相談
13:00～16:00 倉石温泉
- 毎週木曜日
みんなの保健室(健康相談)
13:00～15:00 役場保健衛生課
- 交通事故移動相談
日程は相談者と調整 TEL017-734-9235

「ごのへ夏まつり」の開催日が

7月29日(土)・30日(日)
花火大会…29日

に決まりました

ごのへ夏まつり実行委員会事務局
(五戸町観光協会内 TEL62-7155)

第38回五戸町民登山参加者募集

開催日 平成18年7月15日(土)

登山場所 弘前市 岩木山(1,625m)

募集対象 五戸町に在住または勤務し、体力・健康に自信がある高校生以上の方

募集人員 50人(*定員になり次第締め切り)

参加費用 2,000円

申し込み期間 平成18年6月13日(火)～15日(木)
受付時間は13日(初日)→12:00～16:00
14日・15日→9:00～16:00

【期間前の受付は一切いたしません。】



町立公民館、川内支所、浅田支所、社会教育課(倉石分庁舎内)のいずれかに、参加費用を添えてお申し込みください。

- 申し込み方法**
- *申し込みは原則的に参加希望者本人が行ってください。
ただし、①申し込み者本人が、配偶者または子の分を申し込み場合は可
②友達同士などの申し込みは本人以外に1名まで可
 - *申し込み後の取り消しにおける参加費用の返却は原則的に行いませんが、代理参加は差つかえありません。

問い合わせ先 教育委員会社会教育課 TEL 62-2111 内線525

流れる汗、熱く燃える五戸を応援します

青森県民駅伝競走大会選手募集

9月3日開催される第14回青森県民駅伝競走大会の選手を募集します。

選考会日程



	月日	対象	受付時間
1	6月4日(日)	高校生・一般	8:30～9:00
2	6月10日(土)	中・高校生	受付場所 ひばり野公園 陸上競技場
3	6月25日(日)	中・高・一般	
4	7月1日(土)	中・高・一般	

問い合わせ先 教育委員会社会教育課 TEL62-2111 内線525

まちづくり講演会のお知らせ テーマ『いま政治がおもしろい』

町民のための町民による企画の講演会です!

まちづくりG-FiveDoorでは、下記の要項で講演会を企画しました。テーマは硬く感じますが、身近な問題をわかりやすく、楽しくひもといてくれます。

話を聞いた後は「脳」が活性化し「目からうろこ」が落ちます。たくさんの皆様の参加をお待ちしています。

- 日 時 平成18年6月30日(金) 18:15～20:00
- 場 所 町立公民館 小ホール
- 講 師 木村 良一 氏(青森中央学院大学大学院教授)
- 参加費 無料(事前申し込みは不要です)
- 問い合わせ先 教育委員会社会教育課 TEL62-2111 内線524 藤田

主催 まちづくりG-FiveDoor 後援 五戸町教育委員会

郷土探訪

「村まつり 今と昔④倉石」



高良神社の大祭行列

集落の中心部にある高良神社大祭は、八月十九と二十日に行われる。主神は武内宿禰、地主神は毘沙門天を祭つてざつと四百年になる。

お祭りは村を挙げての行事で、集落の入口にある子安神社から消防分団長の先導によつて出発。小学生のマーチングバンド、露払い、先太鼓と続く。袴を着用した神社総代

長、その後に若者五人が五色の旗を風になびかせながら、国道四五四号を静かに歩く。神木のさかき（代用赤松）、神社の社旗二本、そして自治会長が前衛を務める。入学前の男女十人ずつのお稚児さん。沿道には、わが娘や孫の晴れ姿をひと目見ようとカメラを手にする家族。金幣、幣帛（神

が左右につく。賽銭箱、お神輿、その後には神官、流し踊り、大道芸人が続く。行列は農協倉石支店前で折り返し、高良神社に帰る。

この行列は三年に一回、支村巡りをする。一ノ坪、横倉、大久保など四キロ以上離れた山奥の集落や小渡、向平、松山などを数時間かけて回る。昭和三十年代には、生き人形

付きの山車一台が運行されたことも三回ほどあるとか。期間の初日は、子どもと一般の倉



館町の鶏舞

翌三年高羅明神とした。大正五年に本殿を新築、高良神社と改め、今に至る。戦前まで石沢、中市二か村の神社であった。一方、又重の新山神社の創建については、慶長年間の火災で資料焼失のため明らかではない。木村文書や棟札によると「元禄四年」とあるので、江戸時代前期に創建されたことが伺える。本殿入口の「のぼり竜」は、地方の名工本田藤太郎の息子万太郎の彫刻によるもの。藤太郎は、浅水の宝福寺（県重宝）を建築した宮大工で、植物の絵百四十四枚と大型の龍を彫刻した絵師でもある。

戦前戦後を通して例祭は賑やかで、境内には集落ごとの休み場所が設けられ、八月の村祭りには盆踊りや相撲大会、芸能発表会などが行われ、老若男女で賑わい、各集落や家族の親睦と団結が図られている。祭りでは館町の神楽舞と鶏舞が披露され、参加者の目を楽ませている。

五戸町文化財審議委員長

三浦 榮一

あたたかい善意

■人材育成基金として
五戸町ダンス愛好会（高橋與志夫会長）から五戸春まつりチャリティーダンスパーティーの益金3万円



6月の納期

納期限 6月30日
町県民税 第1期

町の人口

	(前月対比)
男	10,120人 (-25)
女	10,844人 (-23)
総人口	20,964人 (-48)
世帯数	6,908世帯 (+1)
平成18年5月1日現在	